

【漢方薬】

強 喘 咳 散

◆ 強喘咳(ゼンガイ)散は傷寒論^{しょうかんろん}という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の散剤です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)で軟便下痢になりやすい人。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 1ヵ月位(小児感冒に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

ぜんそく
喘息、気管支カタル^{a)}、小児感冒

^{a)}気管支カタル：気管支炎のことを示します。

用法・用量

次の量を食前又は食間^{注)}に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大 人	1.5g(添付のサジ1杯)	3回
10歳以上15歳未満	大人の2/3の量(1.0 g)	
5歳以上10歳未満	大人の1/2の量(0.75g)	
5歳未満	大人の1/3の量(0.5 g)	

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。
- (4) 生後3ヵ月未満の乳児には服用させないこと。

成分・分量

本剤4.5g中

キョウニン……1.475g

マ オ ウ……1.107g

}

エキス……1.138mL(固形物として0.074g)

キョウニン……3.767g

セ ッ コ ウ……9.418g

}

エキス……0.767mL(固形物として0.188g)

カンゾウ末……2.825g

マ オ ウ 末……1.413g

- ・本剤は淡褐色で、特異なおいを有し、味は甘い散剤です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

強喘咳散は漢薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。
あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師・薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 學術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9：00～17：00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1